



支部だより 岐阜支部総会

2024年
9/23(月・祝)

去る 9 月 23 日、岐阜市の「ホテルグランヴェール岐山」にて名古屋大学医学部学友会岐阜支部総会が開催されました。評議員の松井春雄先生 (S56 年卒) の司会のもと最初に支部長の小笠原文雄先生 (S48 年卒) から挨拶があり、続いて昨年の会計報告、その後眼科の西口康二教授と老年科の梅垣宏行教授よりご講演いただきました。西口教授からは今後の名古屋大学の展望 (岐大との経営統合、役割分担など) と最新の網膜遺伝子治療に関してお話いただき、その治療適応の難しさが興味深く質問が多く飛び交いました。また梅垣教授からはフレイル、入院関連合併症のお話を中心に、特に採血結果のみから Frailty Index を算出する FI labo と転倒率の相関など、来る高齢化社会における有効性に着眼する意見が多くみられました。

講演終了後写真撮影を行い、その後 梅田正哲先生 (S48 年卒) の乾杯の発声とともに懇親会に移りました。各自自己紹介や席替え、現状報告、昔話に花を咲かせるなど約 2 時間があっという間に感じられました。また来

年からは山本順一郎先生 (H8 年卒) と渡辺学先生 (H20 年卒) にも役員に加わっていただけることとなりました。今年もコロナ明けの昨年に引き続き参加者 15 名と少ない人数でしたが、和気あいあいとして出席者同士の距離も近く感じられ、盛会のうちに終えることができました。

文責：越前 真理子 (H21 年卒)



支部だより 知多支部総会

2024年
10/11(金)

去る 10 月 11 日、半田市の「魚太郎 蔵のまち」にて名古屋大学医学部学友会知多支部総会が開催されました。

始めに久保田仁先生 (S51 年卒) から支部長あいさつと会計報告があり、次いで役員の改選があり理事に野崎裕広先生 (S63 年卒) が選ばれました。

総会終了後、集合写真の撮影の後、肥田野等先生の乾杯の発声とともに懇親会に移りました。懇親会の冒頭、整形外科の今釜史郎教授から「ロコモティブ・シンドローム」に関する講演があり、整形外科医でないわれわれにもわかりやすい御講演に参加者一同聞き入っていました。

講演終了後、半田市立半田病院院長の渡邊和彦先生と常滑市民病院院長の野崎裕広先生から、2 つの病院が来年 4 月に地方独立行政法人知多半島総合医療機構として経営統合され、半田病院が移転して「知多半島総合医療センター」に、常滑市民病院が「知多半島りんくう病院」という新たな名称になり、それぞれの病院の強みを生か

して今後の地域医療を支えていく予定である旨の説明がありました。その後、約 1 時間の間和気あいあいとした雰囲気の中で歓談に花を咲かせていました。

今回の知多支部総会は 2 年ぶりの開催でしたが、会場も広く、コロナ第 11 波も収束しつつある中で、多数の先生方が参加され盛会のうちに行われました。

(文責：森 智弘)

